

# HD革命 Eraser

## ファイル抹消 ユーザーズ・マニュアル

ファイル抹消

このマニュアルでは基本的な操作手順と主な機能をご紹介します。  
また、本マニュアルに記載されていない注意事項がありますので、製品のヘルプも合わせてご利用ください。

S-6002

下記の条項は株式会社アーク情報システム(以下「ARK」といいます)が、「HD革命/Eraser ファイル抹消」(コンピュータソフトウェア、マニュアル、その他関連資料を含み、以下「本ソフトウェア」といいます)に適用いたします。

1. 使用許諾  
 ①お客様は本ソフトウェアを、1台のコンピュータに限り使用できます。  
 ②お客様は、本ソフトウェアのバックアップを目的に、たど一つの複製を作成することができます。  
 2. 使用許諾期間  
 ①本契約は、お客様が本契約の内容に同意して本ソフトウェアの使用を開始したときより発効し、お客様が本ソフトウェアの使用を止められるまで有効とします。  
 ②お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、ARKは本契約を一時的に終了させていただくことがあります。  
 3. 保証および責任の内容  
 ①CDおよびマニュアルに物理的な欠陥がある場合は、購入後90日以内は無償で交換いたします(ハードウェアは除きます)。ただし、お客様は本ソフトウェアの購入日を証明できる写しを添付しなければなりません。それ以外の場合は実費をご負担いただきます。  
 ②ARKは、お客様が本契約の仕様およびサービスの内容を予告なしに変更することがあります。なお、本製品のサポートサービス終了に関しては、Webページにてご案内いたします。  
 ③ARKは、サポートを終了した製品に関しては、サポートサービスを提供する義務を負わないものとします。  
 ④サポートサービスは、ARKの規定に沿って電話、メール、FAXで行いますが、サポートサービスがお客様の目的に適合することを保証するものではありません。  
 ⑤ARKは、ユーザー登録がされない場合や、登録変更の届け出がされない場合、またはその内容に不備がある場合において、ARKからお客様へ連絡の不達において生じる不利益および損害については、一切の責任を負うものではありません。なお、メール等でご案内する本ソフトウェアに関する情報やサポートサービスの内容に関しては、Webサイトでも同内容のご案内をしておりますので、こちらをもってお客様へご連絡させていただきます。

4. 禁止事項  
 ①本ソフトウェアを逆コンパイルまたは逆アセンブル、またはその他の方法でソースコードを解析すること。  
 ②本ソフトウェアを複製、転載、頒布、輸出すること。  
 ③ARKへの文書による事前の承諾なしに、本ソフトウェアの二次著作物を作成、複製、販売、転載すること。  
 ④ARKへの事前の承諾なしに、本ソフトウェアを引用し書籍を刊行すること。  
 ⑤ネットワークにおいて、本ソフトウェアを私的利用を超える範囲で利用すること。  
 5. その他  
 ①お客様およびARKは、本契約に関連して発生した紛争については、東京地方裁判所を第一審の管轄裁判所とするものとします。

著作権  
 ・HD革命/Eraser ファイル抹消の著作権は株式会社アーク情報システムが有しています。  
 ・HD革命は株式会社アーク情報システムの登録商標です。

## Windows へのインストールと Arkランチャーの起動

**1** 製品CDを挿入してセットアップ画面が表示されたら「インストール開始」をクリックします。

ダウンロード版にセットアップ画面はありません。

**2** シリアル番号を入力します。  
※半角英字の大文字と半角数字で入力してください。ハイフン (-) も必要です。

**3** デスクトップの「Arkランチャー」をダブルクリックします。Arkランチャーからは各機能を簡単に呼び出すことができます。

## ファイルを選択して抹消

**1** 「ファイルを選択して抹消」を選択します。

**2** 画面左側のツリーで、抹消するフォルダーを選択します。

**3** 画面右側で、抹消するファイル、フォルダーにチェックを入れ、「抹消を開始」をクリックします。

**4** 本当に消去するかどうかの確認があります。選択したファイル、フォルダーに間違いがなければ「はい」をクリックします。

この先、実際に抹消が開始します。必要なデータが残っていないか確認してから実行してください。

**5** 抹消中は進行状況が表示されます。

**6** 抹消が完了する抹消結果が表示されます。「閉じる」をクリックすると2の画面に戻りますので、他のファイル、フォルダーを抹消する場合は抹消するフォルダーを選択します。終了する場合は、右上の×ボタンをクリックします。

**動作環境**

- オペレーティングシステム：日本語版の以下のOS  
 Windows 10 32bit/64bit版  
 Windows 8.1 32bit/64bit版 (Windows 8.1 Update を含む)  
 Windows 8 32bit/64bit版  
 Windows 7 32bit/64bit版 (SP1以降)  
 Windows Vista 32bit版 (SP2以降)  
 ※ Windows Vista は64bit版には対応していません。  
 ※ サーバ系のOSには対応していません。  
 ※ アドミニストレータ権限 (管理者権限) が必要です。  
 ※ Windows RT/RT 8.1 には対応していません
- コンピュータ：上記のOSが稼動するコンピュータ (PC/AT 互換機のみ)  
 ※ Macintosh (Mac) には対応していません
- メモリー：Windows 10/8.1/8/7 64bit版：2GB以上  
 Windows 10/8.1/8/7 32bit版：1GB以上  
 Windows Vista 32bit版：512MB以上 (1GB以上推奨)
- ドライブ：CD-ROMを読み込めるドライブ
- ハードディスク：50MB以上の空き容量 (本製品のインストール用として)
- 対応ファイルシステム：FAT32、NTFS (FAT12、FAT16、exFATには対応していません)  
 ※ FAT32、NTFS であっても1セクターのバイト数が512バイトでない環境では使用できません。  
 ※ ダイナミックディスクの環境では使用できません。
- その他：インターネット接続環境  
 ※ インターネット接続がある場合は、Arkランチャーで「サポート情報」→「アップデータの確認」と選択すると、アップデータの有無を確認することができます。アップデータが存在する場合は、「更新確認ツール」が起動し、ユーザー登録情報を入力することでアップデータのダウンロードとインストールが行われます。アップデータのダウンロードを行うと、製品の登録が必要となりますが、この画面で仮登録を行うことでダウンロードを行うことが可能です。

## シュレッダー機能でデータを抹消

**1** 「Arkシュレッダー」を選択し、表示されたArkシュレッダーウィンドウに、抹消したいファイル、フォルダーをドロップします。

**2** 「はい」をクリックすると抹消が開始します。

※抹消が始まり、ウィンドウは右の表示に変わります(「抹消中」の文字が消えると抹消完了)。

**Point**  
Arkシュレッダーウィンドウ上でマウスを右クリックすると、抹消方式の変更ができます。また、コンピューター起動時にArkシュレッダーウィンドウの起動を設定できます。

過去に作成したデータの抹消  
「ファイルを選択して抹消」と「Arkシュレッダー」で抹消できるのは、現在のデータの保存場所となります。ファイルを更新した場合や同名ファイルで上書きした場合などは、新しく別の場所にファイルが作成されますが、過去のデータはハードディスク上の空き領域に残っています。過去のデータを抹消するには、「空き領域の抹消」機能で抹消を行ってください。

**更新確認ツール**

製品もご利用いただきありがとうございます。

製品名: \_\_\_\_\_

ユーザー登録情報

ユーザID(メールアドレス): \_\_\_\_\_

パスワード: \_\_\_\_\_

パスワード(確認用): \_\_\_\_\_

シリアル番号: \_\_\_\_\_

ユーザIDはメールアドレス(6~60文字)を入力していただき、パスワードは半角英数字8~18文字です。

弊社は現在ユーザ登録が有効な場合にユーザ登録したユーザIDを入力していただき、確認が完了するとユーザID登録済みとなりますので、メールアドレスなどを入力しおこないません。

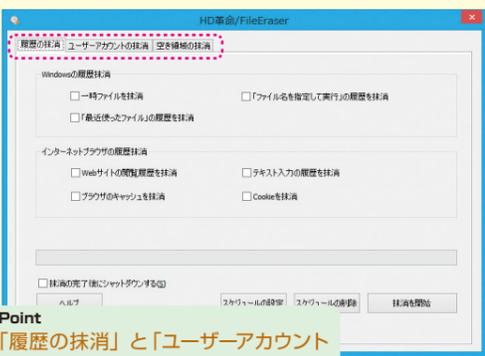
閉じる

# 履歴、ユーザーアカウント、ディスクの空き領域の抹消

**1** 「履歴、ユーザーアカウント、ディスクの空き領域の抹消」を選択します。

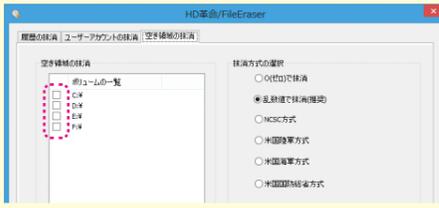


**2** 抹消したい項目のタブを選択します。



**Point**  
「履歴の抹消」と「ユーザーアカウントの抹消」では、シュレッダー機能で指定された抹消方式で抹消が行われます。

**3** 空き領域の抹消：表示されているボリュームの中から空き領域を抹消したいドライブを選択します。ここでは抹消方式を選択できます。



**3** ユーザーアカウントの抹消：表示されているユーザーアカウントの一覧から抹消したいユーザーを選択します。

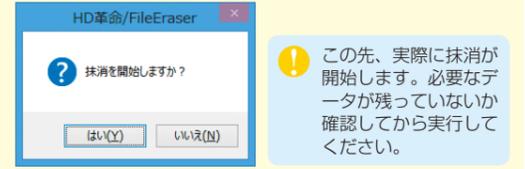


**3** 履歴の抹消：「Windowsの履歴抹消」、「インターネットブラウザの履歴抹消」から抹消したい項目を選択します。



**Point**  
選択した項目のフォルダー自身は抹消されません。

**4** 本当に消去するかどうかの確認があります。選択したファイル、フォルダーに間違いがなければ「はい」をクリックします。

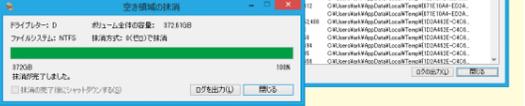


この先、実際に抹消が開始します。必要なデータが残っていないか確認してから実行してください。

**5** 抹消中は進行状況が表示されます。



**6** 抹消が完了すると抹消結果が表示されますので「閉じる」をクリックします。

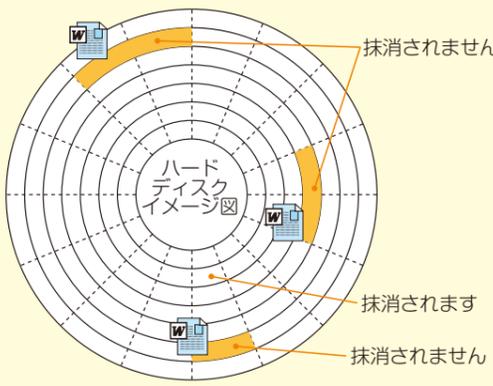


## ユーザーアカウントの抹消

「ユーザーアカウントの抹消」では、コンピューターに登録されているユーザーアカウントを抹消できます。ただし、「Administrator」、「Guest」、現在ログイン中のユーザーアカウントは抹消できません。

## 空き領域の抹消

「空き領域の抹消」では、ハードディスクの中でファイルが存在しない領域を抹消します。下のイメージ図のように、ファイルが置かれている領域以外の領域が「空き領域」となります。



## 履歴の抹消

「履歴の抹消」では、選択した各項目の現在存在しているデータを抹消します。過去のデータを抹消するには、「空き領域の抹消」で抹消を行ってください。

### Windowsの履歴抹消

Windows上で入力されたテキストや使用したファイルの履歴を抹消できます。

### 一時ファイルを抹消

Windowsやアプリケーションが一時的に作成するファイルの保存先フォルダー（一時フォルダー）の中を抹消します。Windowsの環境変数「TEMP」「TMP」で指定されているフォルダー（標準では「C:/Users/[ログオン中のアカウント名]/AppData/Local/Temp」）が抹消対象となります。

### 「ファイル名を指定して実行」の履歴を抹消

Windowsの「ファイル名を指定して実行」で「名前」欄に入力された履歴を抹消します。

### 「最近使ったファイル」の履歴を抹消

Windowsの「スタート」メニューなどに表示される最近使ったファイルの履歴を抹消します。

### インターネットブラウザの履歴抹消

「Internet Explorer」「Mozilla Firefox」「Google Chrome」「Microsoft Edge」の履歴を抹消できます。複数のインターネットブラウザをインストールされている場合、選択した項目が全てのインターネットブ

ラウザにおいて抹消されます。

### Webサイトの閲覧履歴を抹消

過去に閲覧したWebサイトの履歴を抹消します。

### テキスト入力の履歴を抹消

Webサイトのテキストボックスに入力したユーザー名や住所などのテキストで、インターネットブラウザに保存されている履歴を抹消します。抹消を行うと、過去に入力した内容が表示されなくなるため、再度入力が必要となります。

### ブラウザのキャッシュを抹消

インターネットブラウザが保存しているWebサイトの表示を高速化するためのテキストや画像データのキャッシュを抹消します。抹消を行うと、ページのデータを改めて読み込むため、表示に時間がかかります。

### Cookieを抹消

通販サイトなどで利用されている、Webサイトの閲覧者の情報をコンピューターに一時的に記録するためのCookie（情報ファイル）を抹消します。Webサイトで使用するためのユーザー名やパスワードがCookieに保存されていた場合は、再度入力が必要となります。

# スケジュールの設定

スケジュールを設定して抹消を行うには、各操作画面で抹消するファイルや項目などを指定し、下の「スケジュールの設定」をクリックします。



## スケジュールの設定項目

### 抹消開始日時

スケジュールの開始日時と時刻を設定します。過去の日時を指定した場合は、登録日を起点として次のスケジュールが計算されます。

### 日単位

抹消を実行する間隔を日数で指定してください。1日(毎日)～365日(一年ごと)の範囲で入力できます。

### 週単位

週の特定の曜日に抹消を行うには、週単位でスケジュールを設定します。1週(毎週)～52週(一年ごと)の範囲で入力できます。

### 月単位

特定の月、または特定の日に抹消を行うには、月単位でスケジュールを設定します。2月30日や31日のない月で31日を指定すると、実行できる日時が存在しないため設定できません。

### 操作

指定した操作を行った時に抹消が実行されます。「操作」による抹消を行う場合、「抹消の完了後にシャットダウンする」のオプションは選択できません。

## オプション設定

Arkランチャーで「便利ツール」→「オプション設定」と選択することで、各動作の初期値やログの設定を行うことができます。オプションについての詳細は製品のヘルプをご確認ください。



## 注意事項

- 対応ファイルシステムは、NTFS、FAT32（1セクターのバイト数が512バイトのみ）となります。FAT12、FAT16、exFATなど、他のファイルシステム上のファイルを抹消することはできません。
- ダイナミックディスク上のファイルを抹消することはできません。
- 512バイトエミュレーションを行っていない4Kセクター（4Kネイティブ）フォーマットのハードディスク上のファイルを抹消することはできません。
- 暗号化されたファイルは抹消できません。
- フロッピーディスク、CD/DVD/BD、DVD-RAM、MO、PD、テープメディア上のファイルは抹消できません。
- ネットワークドライブ上のファイルは抹消できません。
- iPod、iPad、iPhoneなどのiOSデバイスのファイルは抹消できません。
- Androidデバイスのファイルは抹消できません。

## スケジュールを設定して抹消時の動作について

- 「ファイルを選択して抹消」でフォルダーを選択し、スケジュールを設定して抹消を行う場合、選択したフォルダーの中に存在するファイル、フォルダーが抹消されます。選択したフォルダー自身は抹消されません。
- スケジュールは「履歴の抹消」「空き領域の抹消」「ファイルを選択して抹消」について、それぞれ1つのみ設定できます。スケジュールが既に設定されている場合は、新しいスケジュールで上書きされます。
- スケジュールを設定した後に再度スケジュール画面を表示しても、日時は初期設定画面に戻ります（設定したスケジュールの日時は表示されません）。スケジュールの確認を行う場合は、Windowsの「コントロールパネル」→「システムのセキュリティ」→「管理ツール」→「コンピューターの管理」→「タスクスケジューラ」→「タスクスケジューラライブラリ」と選択し、登録されている「FETask\_(ユーザー名)」(選択した機能)の名称のタスクを選択してください。また、削除する場合は、タスクを右クリックして「削除」を選択してください。
- 設定したスケジュールの時刻になった時に他の抹消が実行されている場合は、スケジュールによる抹消は実行されません。また、スケジュール実行時にコンピューターの電源が入っていないような場合は、次の起動時にスケジュール抹消が実行されます。

## ユーザーサポート

メールフォーム：https://www2.ark-info-sys.co.jp/ARK\_N/MailSupport/MainGate.asp TEL：03-3234-9251 FAX：03-3234-9252（祝祭日・弊社休業日を除く月～金 10～12時、13～17時）



株式会社 アーク情報システム

http://www1.ark-info-sys.co.jp/